

# 八尾市立図書館移動図書館車製造請負 仕様書

## **A 総則**

### **1 趣旨**

本仕様書は、八尾市立図書館移動図書館車の製造請負について、必要な事項を定めるものである。

### **2 納入台数**

1台

### **3 納入場所**

八尾市立移動図書館車専用車庫内（八尾市本町二丁目 112 番 1）

### **4 納入期日**

令和 7 年 2 月 28 日

### **5 特記事項**

- (1) 自賠償保険料・重量税・リサイクル料・登録印紙代は、別途支払うので金額に含まないこと。これ以外の諸経費については契約金額に含めること
- (2) 納車時は、既存の移動図書館車を引き取り、適切に処分すること。既存の移動図書館車の処分に係る費用は契約金額に含めること。
- (3) 仕様書に記載がないとき又は仕様書の記載に疑義が生じたときは、八尾市教育委員会事務局生涯学習課と協議のうえ、決定すること。

## **B 個別仕様**

### **1 定員及び積載冊数**

定員 3 名、内外架式書架設備により 3,000 冊の積載を可能とすること。

### **2 車両**

後輪ダブルタイヤ、3.0t のトラックシャーシを使用、ワイドキャブ、全低床車、パワーステアリング付、オートマ車及びオートマ車に準じた車、排ガス規制対応車とする。

#### **【車両寸法】**

全長 6,500mm 以内（後部リフト収納時）

全幅 2,200mm 程度

全高 2,850mm 程度

室内高 1,850mm 程度

室内幅 1,000mm 程度

### **3 骨格及び内外板**

トラック運転室後部の荷台部分に内外書架を備えた図書室を組み立てることによって、移動図書館車とすること。

運転室と書架室を繋げた構造とすること。

書架室骨格は J I S 規格鋼板を使用し、厚さ 1.0～3.2mm にて根太材・柱材・垂木材を作り組み付けすること。

内外板については J I S 規格品、厚さ 0.8～1.2mm 鋼板（防さび処理鋼板）にて丁寧に骨格に張り合わせ、車体を製作すること。

天井内張板、床板、室内壁板については、場所により耐水ベニヤ、化粧ベニヤ板、レザ一張り、化粧ハードボード等により仕上げること。

### **4 車体**

全面図面は承認図面とする。

#### **(1) 屋根・天井**

- ・室内面を床面より 1,850mm 以上とすること。
- ・屋根と天井内張りの間には、断熱材を全面に充填し断熱処理をすること。
- ・書架固定用の補強をし、仕上げは化粧板又は鋼板にて行うこと

#### **(2) 床**

- ・耐水ベニヤ板張りの上に化粧ロンリユーム張り仕上げとし、汚れが目立たない色で水洗い可能とすること。
- ・床と壁の継ぎ目は防水シールを施し、防水・防塵を考慮した工作を行うこと。
- ・書架通路には室内洗車時のため、蓋つき水抜き穴を 2 箇所設けること。
- ・床と壁との継ぎ目はロンリユームを立ち上げ、後部昇降口掛け上がり部の床を補強すること。
- ・トランスミッションの点検蓋を設けること。

#### **(3) 書架扉**

- ・外側書架扉については、車体左側面に 2 箇所、車体右側面に 2 箇所の計 4 枚を設置

すること。ただし、折扉の設置場所によっては、車体左側面は3箇所にする場合もある。

- ・外側書架扉は、走行中の安全性を確保するため、打掛錠で施錠できるようにすること。
- ・外側書架扉は、上開一枚扉又は上下開閉式扉とすること。
- ・外側書架扉（上下開閉式扉の場合上扉）は、ガス圧ダンパーの支柱により開閉できるようにすること。
- ・外側書架扉（上下開閉式扉の場合上扉）は、パイプロック式ハンドルを用いて開閉できるようにすること。
- ・外側書架扉が上開一枚扉の場合、書架の下にロックで固定できる引き出し式の棚を設置すること。
- ・外側書架扉が上下開閉式扉の場合、下扉は、アーム式リンク機構により、90度固定、リンクを外すことにより全開し、本を取りやすくするようにすること。
- ・車体と扉の合わせ目は、雨水・ほこり等の侵入を防ぐために、入念な配慮をすること。
- ・扉の角にはゴム製のコーナーパッドを固定すること。

#### (4) 受付扉

- ・車体右側運転席後部に開閉扉を設置すること。
- ・その他の構造は書架扉と同様とする。

#### (5) 折扉

- ・車体左側後方に前開き式の昇降用折扉を設置し、開閉、施錠は内外両側からできるようにすること。
- ・全開時に、ストッパーで固定できる構造にすること。
- ・扉の内側に昇降用手摺りパイプを取り付け、室内上部には安全パッドをつけること。
- ・昇降用ステップは段増しによって、幼児・高齢者が容易に昇降できる構造とし、滑り止めを施すこと。
- ・足下の安全を図った作り方とし、フットライトを取り付けること。
- ・折扉に固定窓を設けることとし、グリーン強化ガラスとすること。
- ・ステップ一段目の地上高は約260mmとすること。

#### (6) 後部扉

- ・扉は左右2枚開きの観音扉とし、扉開口高寸法（有効）1700mm以上、扉開口幅寸法（有効）1150mmとすること。
- ・扉は90度開口時、全開時ともにストッパーで固定できる構造とすること。
- ・扉の施錠は、外部ハンドルシリンダー鍵で行うこと。
- ・両扉の内側には、昇降用手摺りパイプを左右に各1本ずつ取り付け、出入り口室内側上部に安全パッドを取り付けること。
- ・扉に左右2箇所、5mm厚熱線吸収ガラス入り採光窓を可能な限り広く設け、雨水、ほこり等の侵入を防ぐよう入念な配慮をすること。

#### (7) 運転扉・助手席扉

- ・標準仕様とする。

#### (8) ベンチレーター

- ・通気の為にベンチレーター前部導風版付き、後部は排気とすること。
  - ・2箇所に取り付けること。
- (9) 室内灯
- ・LED灯を書架通路天井に取り付けること。
- (10) バッテリー点検扉
- ・バッテリーを固定し、点検用の扉を設けること。
  - ・バッテリーは標準仕様とする。
- (11) タイヤキャリア
- ・標準仕様とする。
- (12) 燃料ボンベ
- ・他の設備と干渉する場合は移設すること。移設場所は協議事項とする。

## 5 車体外部取付品

- (1) 特殊雨樋
- ・左右書架扉の周囲に特殊雨樋をつけることにより、書架の開口時にも雨水を防ぐ構造とすること。
- (2) 後部引き出し式ステップ
- ・リアバンパーを装備し、中間に引き出し式2段ステップを装備すること。
  - ・幅はできるだけ開口幅に近くし、ステップ踏板はアルミ縞板又はラス網張りで、滑り止め加工を施すこと。
  - ・ステップ取付板は、車体本体と溶接した頑丈なものとする。
  - ・収納時の固定用ストッパーをつけること。
- (3) 身障者用電動リフト
- ・車椅子の昇降やブックトラック運搬用にリフト（300 kg用）を設けること。
  - ・スイッチは操作しやすいように配置し、安全対策をとること。
  - ・エンジン停止時でも使用可能とすること。
- (4) 電動式雨除けテント
- ・左右側面と後部扉上部に24Vの電動テントを設けること。
  - ・テントを広げた際の先端部分の地上高は、1800 mm程度にすること。
  - ・各テントに独立したスイッチを設けること。
  - ・スイッチ設置場所は、協議事項とする。
- (5) 雨除けシート
- ・書架扉、受付扉の開口時に雨の吹き込みを防ぐため、透明なビニール製シートをマジックテープやホック等で固定できるようにすること。
  - ・シートを使用しないときは、車内に収納できるようにすること。
- (6) コーナープロテクター
- ・後部扉のコーナー部分等に必要に応じて安全対策としてのゴムパットを設けること。
- (7) ミラー類
- ・標準仕様とする。
- (8) 側面反射板
- ・車検規格品を前後左右に、赤色・橙黄色各2個ずつ取り付けること。
- (9) 巡回表示文字盤

- ・「次の巡回日は○月△日（ ）です」の文字記入と、「月」・「日」・「曜日」の文字差込枠を受付扉部に取り付け、記入すること。

## 6 室内取付品

### (1) 書架

- ・製作固面は承認図面とすること。
- ・経年変化に耐えうる加工を施すこと。
- ・両運行時の揺れや捻じれなどにも対処した構造とすること。
- ・材質は木製、内外架式で、ラワン 20 mm及び同程度の強度のものをトノコ目止めニス仕上げ、樹脂塗装等、経年変化に耐えうる加工を施すこと。
- ・内架は 10 度の傾斜棚とし、滑り止めを付けること。
- ・出入口付近の書架の端は全て補強すること。
- ・内架棚上部は、本が落ちないような構造とすること。
- ・外架は水平棚で、外扉と書架の間隔はできるだけ狭くし、棚背板は全面張りとする
- こと。
- ・書架の寸法については、現行の車両をもとに作成すること。
- ・可能な限り、内架、外架とも棚の高さの変更ができる可動式とし、書架の隙間などに手を挟むことのないようにすること。
- ・各書架にブックトラック固定用の金具をつけること。
- ・両内架書架に、ブックトラック、折りたたみ机、パイプ椅子をバンドで固定できるようにすること。

### (2) 受付机

- ・製作図面は承認図面とする。
- ・運転席の後部に、折りたたみ式でカウンター付きの受付机を後ろ向きに設置すること。
- ・受付机には引き出しを設けること。
- ・材質は 20 mm厚の木製ラワン材を使用し、トノコ目止めニス仕上げ、樹脂塗装等でテーブル上面はデコラ張りであること。
- ・経年変化に耐えうる加工を施すこと。
- ・折りたたみ式カウンターは本の貸出・返却を行うため、その加重に耐えうるよう頑丈にすること。
- ・運転席周辺に収納スペースを確保すること。設置場所は協議事項とする。

### (3) 座席

- ・運転席は標準仕様、助手席は 2 人掛けとし、運転席後部に受付席を後ろ向きに設置すること。
- ・シートベルトは運転席と助手席に 3 点式、中間席には 2 点式を取り付けること。
- ・受付席は背もたれのないのもので、幅 400 mm程度、奥行 350 mm程度とし、クッション性のあるものとする
- ・合計定員は 3 名とし、受付席は定員外席とする。

### (4) 工具格納

- ・標準仕様の工具を固定格納すること。

### (5) 安全ベルト

- ・標準仕様とする。
- (6) 時計
  - ・アナログ式電波時計を書架室内の見やすい位置に1台取り付けすること。
  - ・振動で取れないようにすること。
- (7) 出入ロプロテクター
  - ・折扉と後部扉から室内に出入りする人の安全を確保するため、クッション入りプロテクターを取り付けること。
- (8) サンバイザー
  - ・運転席及び助手席に装備すること。
- (9) 昇降用手摺りパイプ
  - ・後部扉左右内側、折扉内側に手摺りパイプを取り付けること。
- (10) 固定バンド
  - ・両内架書架にブックトラック、受付机、パイプ椅子をバンドで固定できるようにすること。

## 7 電装品

- (1) 放送設備
  - ・アンプは出力40Wのものを1台とする。
  - ・外部スピーカーは出力20Wのものを2台とする。
  - ・室内スピーカーは出力20Wの埋込式で1台とする。
  - ・カーオーディオはCD対応のものを1台とする。
  - ・マイクはスイッチ式ハンドマイクを1台とする。
  - ・アンプ、カーオーディオ、スピーカー切替器、マイクジャックは運転席のダッシュパネル中央部に取り付けること。
  - ・外部スピーカーは前後とも埋め込み式で、化粧モールを配して取り付けすること。
  - ・室内スピーカーは、運転席天井部に埋め込み式で取り付けすること。
- (2) ラジオ
  - ・標準仕様とする
- (3) バッテリー
  - ・走行用バッテリーの他に、エンジン停止中に室内灯やパソコンなど稼働するためのサブバッテリーを取り付けること。
- (4) 100V 取り出し口
  - ・100V 取り出し口を受付机部に設けること。
  - ・100V 取入れ差込口をバッテリー部に設けること。
- (5) 空調設備
  - ・標準仕様とする。
- (6) 小型扇風機
  - ・運転席と助手席の後部に、直径200mm程度の首振り式扇風機を2台取り付けすること。
  - ・不要なときは取り外し可能なものとし、それぞれ独立した手元のスイッチをつけること。
  - ・ファンは、エンジン停止中でも作動できるようにすること。
- (7) インバーター

- ・24Vを100Vに転換するインバーターをバッテリー部に設けること。
  - ・外部からの電源取入れ口を設けること。
  - ・100V取入れ可能なステーションでは、インバーターを通さずに、コンピューター操作ができる切替スイッチを設けること。
- (8)バックブザー
- ・音声式、左折信号付き（純正部品または同等品）とすること。
- (9)扉警報装置
- ・書架扉、後部扉、折扉等の閉め忘れや、後部引き出しステップの未収等を警告する赤色ランプ・ブザーを運転席に設けること。
  - ・作動は「サイドブレーキを解除したとき」又は「エンジン・スイッチ作動と同時に」警告する仕様とすること。
- (10)後方確認用モニター
- ・バックアイカメラを後部に取り付け、運転席部にカラー液晶モニターを運転席から見える位置に取り付けること。
  - ・バックギヤ連動式とすること。
- (11)ドライブレコーダー
- ・走行中に車体前後の映像を録画できるドライブレコーダーを設置すること。

## 8 塗装等

塗装・塗分け、文字は承認事項とする。

- (1)室内色
- ・安全防錆処理後、アクリル系塗料で指定色に仕上げること。
- (2)外部色
- ・完全な防錆処理をした後、指定色にて指定塗分けること。
  - ・全塗装をアクリル系塗装で仕上げること。
- (3)文字・マーク
- ・車両の前後左右に、本市指定のデザインでPRラッピング又は塗装をすること。
  - ・文字、マークは指定色にて指定場所へ指定書体、マークで記入すること。
  - ・項目「10 ガバメントクラウドファンディング」を参照のこと。
  - ・「宝くじ助成の指定マーク」は、色・形等も正確に表現すること。
  - ・詳細なデザインや文字については、協議事項とする。

## 9 付属品

- (1)受付机
- ・受付机は、アルミ製折りたたみ式のを4台とする。
  - ・受付机の大きさは、幅900mm×奥行600mm×高さ700mm程度とする。
  - ・受付机の表面は、ロンリユーム張りとする。
- (2)巡回表示板
- ・「月」「日」「曜日」の文字板（予備の白紙の文字板3枚を含む。）を格納箱に収めたものを準備すること。
- (3)雨除けシート
- ・外架書架扉両側面用で、透明ビニール製、着脱式で収納ケース入りを4枚とする。



- (4) 運転室マット
  - ・標準仕様とする。
- (5) 補修用品
  - ・使用塗料全色、ボンド、オイルスプレー等
- (6) 車両工具
  - ・工具一式は標準仕様とする。
- (7) 座席カバー
  - ・運転席、助手席、受付席用に、木綿生地製のものを計3枚とする。
- (8) 保安用品
  - ・消火器、発煙筒、けん引ロープ等
- (9) 車輪止め
  - ・大型車用一式
- (10) 充電器
  - ・予備バッテリー用、全自動式
- (11) サービスキット
  - ・救急箱等一式
- (12) ブックトラック
  - ・幅 800 mm×奥行 493 mm×高さ 1100 mm程度を1台とする。
  - ・ストッパー付きのものとする。
  - ・両面3段式のものとする。
  - ・両内架書架に固定バンドで固定できるようにすること。
- (13) 清掃用具
  - ・壁掛けできる箒、ちりとり等一式

## 10 ガバメントクラウドファンディングへの対応

移動図書館車の買い替えにあたり、令和6年9月から11月までの間、ガバメントクラウドファンディングを実施する予定である。お礼の品として、ネームプレート等の作成を検討しており、実施が決まった場合は、当該ネームプレート等の作成を行うこととする。